

高臨場感ディスプレイフォーラム 2016

日時：2016年11月16日(水)13:00～17:10 (機器展示 12:00～17:00)

会場：日本科学未来館 7F イノベーションホール

東京都江東区青海 2-3-6

<http://www.miraikan.jst.go.jp/guide/route/>

◇ 新交通ゆりかもめ(新橋駅～豊洲駅)

「船の科学館駅」下車、徒歩約5分

「テレコムセンター駅」下車、徒歩約4分

◇ 東京臨海高速鉄道りんかい線(新木場駅～大崎駅)

「東京テレポート駅」下車、徒歩約15分

★1F エントランスから入館後、展示場に入場せずに右奥にお進みいただき、エレベータで7Fまでお越しください。

参加費： 無料(資料代のみ有料(冊子または電子ファイル)¥1000程度の予定)

事前の参加申し込みは必要ありません。

共催/連催(予定を含む)：映像情報メディア学会(映像表現&コンピュータグラフィックス研究委員会,情報ディスプレイ研究委員会,立体映像技術研究委員会),画像電子学会(企画委員会),日本バーチャルリアリティ学会,電気学会(電子デバイス技術委員会 インタラクティブディスプレイ協同研究委員会),電子情報通信学会(電子ディスプレイ研究専門委員会)(順不同)

協賛(予定を含む)：映像情報メディア学会(メディア工学研究委員会),SID日本支部,画像電子学会(多次元画像研究委員会),芸術科学会,3Dコンソーシアム,三次元映像のフォーラム,照明学会(固体光源分科会),電子情報通信学会(画像工学研究専門委員会),日本映画テレビ技術協会,日本液晶学会,日本光学会(ホログラフィックディスプレイ研究会),立体映像産業推進協議会,超臨場感コミュニケーション産学官フォーラム(順不同)

◇ プログラム

■ 機器展示 (12:00-17:00)

■ 開会挨拶 (13:00-13:10) 山口雅浩 (東工大)

■ 講演(13:10-16:20)

<招待講演1> 4K・8K放送の最新状況とNHKの取り組み 後藤則幸(NHK)

<招待講演2> VR 2.0の世界 廣瀬通孝(東京大学)

<招待講演3> VR アトラクション(仮題) 安藤晃弘(株式会社ハシラス)

休憩と機器展示見学 (15:10-15:40)

<招待講演4> VR 酔いの生体安全性とその国際標準化動向 氏家弘裕(産総研)

■ 企画 (16:20-17:00)

ミニトークセッション：高臨場感技術のこれから(仮題)

安藤晃弘(株式会社ハシラス)、氏家弘裕(産総研)、担当幹事

■ 閉会挨拶 (17:00-17:10) 小黒久史(凸版印刷)

なお、終了後、近隣にて懇親会を予定しています。

問合せ先：奥井誠人(NICT) E-mail:okui.m@nict.go.jp

※タイトル、開始時刻、講演順は変更になることがあります。最新情報は共催/連催学会のホームページでご確認ください。